

授業科目 職業関連作業療法学

【担当教員名】 岡村 太郎	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

<一般目標：G I O>

職業リハビリテーションにおける作業療法の位置づけと意義・役割を理解し、障害者への具体的な職業前評価と訓練の方法を学習する。内容には理念と目的、関連法規の理解、障害者更生援護施設などの現状理解、職業復帰に必要な職務分析、面接、作業適性検査、作業標本法など、及び関連職種とのチームワークについて学習する

<行動目標：S B O>

1. 職業の意義と職業的発達について説明できる
2. 障害者の就労について状況と問題点が述べることができる
3. 職業に関して生活機能と障害、背景因子について整理し作業療法との関連を述べることができる
4. モデル的な症例を通して作業療法のアプローチを検討する

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	人と職業	1	
2	職業関連活動の概念	1	
3	職業リハビリテーションに関する制度	1	
4	職業リハビリテーションについての歴史と展望	2	
5	職業評価について	2	
6	障害者と職業	2	
7	職業生活への準備	3	
8	職業リハビリテーションにおける作業療法の意義	3	
9	作業療法の対象	3	
10	作業療法計画	4	
11	症例（モデル）検討：身体障害分野	4	
12	症例（モデル）検討：精神障害分野	4	
13	症例（モデル）検討：精神発達遅滞分野	4	
14	まとめ	4	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書	職業関連活動	早川宏子編集	協同医書出版	1999	2600円
参考書	職業リハビリテーション入門	菊池恵美子	協同医書出版	2001	3800円
その他の資料					

【評価方法】	【履修上の留意点】
--------	-----------

作業療法学
専門